事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名　　称	区分	コード	名　　称
事業名	78	関西本線電化促進事業	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
基本施策	49	広域的な道路･交通環境を整備する	項	01	総務管理費
			目	06	企画費
施　策	4	JR関西本線･JR草津線の整備促進	細目	102	地域振興経費
			細々目	16	関西本線電化促進経費

基本計画該当頁	178	行革大綱の重点事項番号			
担当部課 コード	040100	評価者氏名	森本一生	連絡先	22 - 9621 (内線) 2115
名称	企画調整課				

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分

事業の計画･内容

	対象等（何を、誰を）	成果（どうなるのか）
事業目的	鉄道事業者、関西本線利用者および市民、国、県、沿線市町、関係団体、等 （※対象件数　　）	市内外移動の利便性が向上し、交流人口が増加する。また、環境に配慮した交通政策を周辺自治体と継続して粘り強く事業者へ要望していくことで、関西本線の近代化、接続の改善などが図られる。

根拠法令･要綱等			
開始年度	平成　　年度	関連事業	
終了年度	平成　　年度		

本年度事業内容	関西本線奈良亀山間複線電化促進同盟会(沿線ウォークの開催、JR関西本線沿線冬の見どころよりどころポスター作成、関西本線ミニ時刻表作成･配布) 関西本線複線電化促進連盟（国会議員への要望、JR東海･JR西日本への要望、ウォーキングガイド作成･配布） JR関西本線複線･電化を進める会（JR西日本大阪支社への要望、ウォーク開催（共催）、イベント支援）	状況変化等	複線電化を求める要求だけでなく、接続の改善や直通列車の復活といった視点からの運動にも取り組みを展開して、関西本線のPRを進めている。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積（延床面積）	
3 規模･構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	□直営　□指定管理　□民間委託等
委託先	（　　）
2 配置（予定）人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値 H17		実績値 H18		目標値 H19	目標値 H20
要望等活動回数	回	目標	―	目標	4	4	4
		実績	3	実績	4		
		目標	―	目標			
		実績		実績			
		目標	―	目標			
		実績		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値 H17		実績値 H18		目標値 H19	目標値 H20
要望等活動回数	鉄道事業者及び県などへの働きかけが整備促進の糸口を作ることになる	回	目標	―	目標	4	4	4
			実績	3	実績	4		
イベントなどの開催回数	関西本線のアピールと利用促進のため、沿線におけるイベントの開催や臨時列車を運行する	回	目標		目標		2	2
			実績	1	実績	1		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	住民が利用しやすい関西線となるには、大阪･名古屋への直通列車を再開のためのに電化や接続の改善が不可欠であり、その実現に向けた運動を継続して行う必要がある。また、ＪＲは県の姿勢を重視しており、沿線自治体が結束した運動の継続が欠かせない。
有効性	2	イベント単品でのアピール度には限界がある。直通臨時列車の運転は旅客会社を跨る運行の可能性を維持する上で意味を持つ。
達成度	3	予定していた事業を実施できた。
効率性	3	事業の共催による効率化を図る。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	複線電化にこだわらず、直通運行の復活などの運動も並行して実施する。

進捗状況

年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	関西線整備促進			(千円) 377	関西線整備促進			(千円) 426
工事	基金積立			627	基金積立			592
進捗率(%)	事業費計(A)		Σ	1,004	事業費計(A)		Σ	1,018
事業投入人員	人件費（B）	0.4	人	2,880	人件費（B）	0.4	人	2,880
フルコスト　(A)＋(B)				3,884				3,898

年度	平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	関西線整備促進			(千円) 674	関西線整備促進			(千円) 670
工事	基金積立			537	基金積立			500
進捗率(%)	事業費計(A)		Σ	1,211	事業費計(A)		Σ	1,170
事業投入人員	人件費（B）	0.4	人	2,880	人件費（B）	0.4	人	2,880
フルコスト　(A)＋(B)				4,091				4,050

年度	平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	関西線整備促進			(千円) 670	関西線整備促進			(千円) 670
工事	基金積立			500	基金積立			500
進捗率(%)	事業費計(A)		Σ	1,170	事業費計(A)		Σ	1,170
事業投入人員	人件費（B）	0.4	人	2,880	人件費（B）	0.4	人	2,880
フルコスト　(A)＋(B)				4,050				4,050

事業費（人件費除く）の財源内訳

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
(A)	事　業　費	1,004	1,018	1,211	1,170	1,170	1,170
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
	一般財源	1,004	1,018	1,211	1,170	1,170	1,170
	計	1,004	1,018	1,211	1,170	1,170	1,170
備考	その他特定財源の名称･補助基本額･率 地方債の区分と充当率等	京都府などから団体への協力金あり。	京都府などから団体への協力金あり。	京都府などから団体への協力金あり。	京都府などから団体への協力金あり。	京都府などから団体への協力金あり。	京都府などから団体への協力金あり。